

飯舘 百景

さわやか夏景色



阿部勝男さんの自宅周りの農地に広がる一面のヒマワリ畑は7月上旬に見頃を迎えました。長く楽しんでもらおうと時間差を設けて種を蒔いた遅咲きのエリアもあり、ピンクのコスモスも彩りを添えます。



青空を映す水面にピンク色のスイレン(深谷)



つづら折りの道を縁取る優しい色のアジサイ(長泥)



路肩に咲いた大輪のヤマユリ(関根・松塚)

あつという間に過ぎ去った短い梅雨に驚いたのも東の間、雷雨や豪雨にもまた驚かされ、気温も上がったり下がったりの7月でした。

それでも淡々と季節を進めていたのは花々です。水辺で畑で里山で。たくましく咲き、夏の到来を告げていました。

阿部勝男さん(佐須)は、自宅周りの農地に毎年一面のヒマワリを咲かせています。「今年ヒヨウの被害もあつたけれど、何とか咲いてくれたね」。楽しみに待つ人の笑顔を思いながら、今年も手をかけて咲かせたヒマワリです。

それぞれの植生を持つため池にも夏の花が咲きました。深谷地区の県道沿いのため池では、ピンク色の小ぶりのハスの花が青空を見上げていました。

また、アジサイも各所で咲き、道行く人を和ませました。来春の避難指示解除を目指し準備が進む長泥地区でも、住民が避難先から通って手入れをしているアジサイが、里に降りていくつづら折りの道を優しく彩っていました。

そして今年、村内のあちらこちらで、艶やかに咲くヤマユリを数多く見かけます。震災後の除染による表土のはぎ取りやイノシシの被害で年々減少傾向にあると言われてきたヤマユリですが、「飯舘に夏が来たね」と言わんばかりに、いきいきとした姿を見せています。